

# 地方小委員会の概要と意見

(1) 関東地方小委員会	1
・一般国道20号 諏訪バイパス	
(2) 中部地方小委員会	2
・一般国道414号 (伊豆縦貫自動車道) 天城峠道路 (月ヶ瀬～茅野)	
・一般国道153号 飯田南バイパス	
・一般国道256号 堀越峠道路	
(3) 近畿地方小委員会	3
・一般国道178号 城崎道路	
(4) 中国地方小委員会	4
・一般国道9号 (山陰自動車道) 益田道路 (久城～高津)	
・一般国道191号 (山陰自動車道) 三隅・長門道路	
・一般国道2号 西条バイパス (下三永～八本松)	
(5) 九州地方小委員会	5
・一般国道3号 広川八女バイパス	
・一般国道10号 住吉道路	
・一般国道208号 荒尾道路	

# 関東地方小委員会の概要と意見

## □開催日時

令和5年3月10日（金）10:00～11:50

## □場所

九段第3合同庁舎15階会議室（WEB会議併用）

## □委員名簿

氏名	所属・役職	出席
秋葉 正一 (あきば しょういち)	日本大学生産工学部土木工学科教授	○
大下 茂 (おおしも しげる)	帝京大学経済学部観光経営学科教授	○
鬼沢 良子 (きざわ りょうこ)	NPO法人 「持続可能な社会をつくる元気ネット」理事長	○
久保田 尚 (くぼた ひさし)	埼玉大学大学院理工学研究科教授	○
佐々木 淳 (ささき じゅん)	東京大学大学院新領域創成科学研究科教授	
谷口 綾子 (たにぐち あやこ)	筑波大学システム情報系教授	○
藤山 知加子 (ふじやま ちかこ)	横浜国立大学大学院 都市イノベーション研究院准教授	○
二村 真理子 (ふたむら まりこ)	東京女子大学現代教養学部国際社会学科教授	○
前田 栄治 (まえだ えいじ)	千葉県経済同友会副代表幹事	○
【委員長】 屋井 鉄雄 (やい てつお)	東京工業大学副学長	○

(敬称略、五十音順)

## □対象事業

- ・一般国道20号 諏訪バイパス

## □議事概要（各委員からの意見）

【一般国道20号 諏訪バイパス】

- ・道路ネットワークとして必要な路線であり、坂室バイパスや下諏訪岡谷バイパスと一体的に評価することで、費用便益比（B/C）が2.3と高く出ているので、問題ないと考えられる。
- ・長野県の諏訪地域は人気観光地が多数あり、バイパスが繋がることで、観光地間のネットワークが形成され、広域周遊観光に大きく寄与することが期待されることから、非常に重要な路線と考えられる。
- ・トンネル構造が多いが、施工にあたっては地下水への影響に配慮が必要である。
- ・特に、トンネル部の歩道については、地域の方に如何に利用してもらえるか、また、自転車交通に対する歩行者の安全への配慮などを踏まえて、整備した方がよい。

## □結論

一般国道20号 諏訪バイパス

の新規事業化については妥当である。

# 中部地方小委員会の概要と意見

## □開催日時

令和5年3月8日（水）16:00～17:10

## □場所

中部地方整備局 3階共用大会議室

## □委員名簿

氏名	所属・役職	出席
いだけ あけみ 板谷 明美	三重大学大学院生物資源学研究所 准教授	×
かとう よしと 加藤 義人	岐阜大学工学部 客員教授	○
【委員長】 くらうち らみだか 倉内 文孝	岐阜大学工学部社会基盤工学科 教授	○
くりはら だいすけ 栗原 大介	(一社)中部経済連合会 常務理事	○
さとう くみ 佐藤 久美	名古屋国際工科専門職大学工科学部 教授	○
すすき こうじ 鈴木 弘司	名古屋工業大学社会工学教育環境都市分野 准教授	×
みずお えり 水尾 衣里	名城大学人間学部人間学研究所 教授	×
みちばやし かつよし 道林 克禎	名古屋大学大学院環境学研究所 教授	×
やまだ えり 山田 恵里	名古屋市立大学大学院経済学研究所・経済学部 講師	○

(敬称略、五十音順)

## □対象事業

- 一般国道414号（伊豆縦貫自動車道）天城峠道路（月ヶ瀬～茅野）
- 一般国道153号 飯田南バイパス
- 一般国道256号 堀越峠道路

## □議事概要（各委員からの意見）

### 【一般国道414号（伊豆縦貫自動車道）天城峠道路（月ヶ瀬～茅野）】

- 南北方向の伊豆縦貫自動車道に対して、東西方向の道路機能の強化も必要。
- 事業実施にあたっては発生土が生じるが、県の盛土規制条例等もあるため、自治体の協力も得ながら、進めて頂きたい。
- 観光客に対して、災害時に機能する道路があるということを発信することが重要。

### 【一般国道153号 飯田南バイパス】

- リニアを踏まえた道路網のアクセス強化が必要。
- リニア開通により東西軸の時間短縮は図られるが、スーパー・メガリージョンの効果を広く波及させるためには、南北軸の道路整備が重要。

### 【一般国道256号 堀越峠道路】

- 堀越峠道路は、東海北陸自動車道と国道41号をダブルネットワークとして機能を発揮させる東西軸を強化し、堀越峠の非常に走りにくい道路を回避して信頼性の高い道路が確保され、更には、下呂と郡上が有機的につながることにより、観光視点でも重要な路線。
- 効果1の「ダブルネットワークの代替性を補完する東西軸強化」の表記について、一般の方には言葉の意味が分かりにくいので、「ダブルネットワーク機能を発揮させる東西軸の強化」等に見直すべき。
- 効果3のリニア効果について、濃飛横断自動車道全体の整備効果となっており、本事業の効果ではないことから、表記を「観光名所間のアクセスを強化することで、リニア中央新幹線の開業効果を東海北陸道沿線地域が享受しやすくなるなど、地域観光を支援」など表記を見直すべき。

## □結論

一般国道414号（伊豆縦貫自動車道）天城峠道路（月ヶ瀬～茅野）  
一般国道153号 飯田南バイパス  
一般国道256号 堀越峠道路  
の新規事業化については妥当である。

# 近畿地方小委員会の概要と意見

## □開催日時

令和5年3月7日（火） 11:00～12:00

## □場所

近畿地方整備局 大手前合同庁舎 6階 道路占用調整室

## □委員名簿

氏名	所属・役職	出席
いづか あつし 飯塚 敦	神戸大学 都市安全研究センター 教授	○
うの のぶひろ 宇野 伸宏	京都大学 大学院工学研究科 教授	○
おがわ けいいち 小川 圭一	立命館大学 理工学部 環境都市工学科 教授	○
かな こういち 嘉名 光市	大阪公立大学大学院 工学研究科 教授	
まむら れお 木村 玲欧	兵庫県立大学 環境人間学部 教授	
こにし はなこ 小西 華子	竹林・畑・中川・福島法律事務所 弁護士	○
【委員長】 こばやし きよし 小林 潔司	京都大学 名誉教授 京都大学 経営管理大学院 特任教授	○
ただ のりこ 多田 穂子	一般社団法人 田辺市熊野ツーリズムビューロー 代表理事・会長	○
まきむら ひさこ 槇村 久子	京都女子大学 宗教・文化研究所 客員研究員	○

## □対象事業

- ・一般国道178号 城崎道路

## □議事概要（各委員からの意見）

【一般国道178号 城崎道路】

- ・山陰近畿自動車道にはミッシングリンクが残っており、救急医療施設へのアクセス強化を考えると、一刻も早く全線をネットワークとして繋げるべき。この観点から、費用便益分析をこの区間単独ではなく、適切なネットワーク区間を設定し、一体評価することは妥当。
- ・過去に災害で被災した地域であり、防災拠点間を結ぶという意味でも整備が必要。
- ・救命救急、広域観光振興においても非常に整備効果の高い道路だと認識している。技術的な課題があるため国による権限代行で道路の整備を進めていただきたい。
- ・観光振興のためには、当該道路だけでなく周辺の道路事業やアクセス道路も含めて観光ルートとして整備する事が重要。
- ・この地域の、兵庫県が実施する他の事業では、法面崩壊等が発生している。開通後に法面崩壊が起これば社会的損失が大きい。ため、令和元年の品確法改正で位置づけられたとおり、調査・設計の品質確保が必要。
- ・便益の算出について、今後のEVや自動運転車の普及といった車両技術の進化も含めた手法の検討を進めてほしい。

## □結論

一般国道178号 城崎道路

の新規事業化については妥当である。

# 中国地方小委員会の概要と意見

## □開催日時

令和5年3月7日（火）10:30～12:00

## □場所

広島合同庁舎2号館 7階 共用5号会議室

## □委員名簿

氏名	所属・役職	出席
【委員長】 わたなべ かずなり 渡邊 一成	福山市立大学 都市経営学部 教授	○
いいの きみお 飯野 公央	島根大学 法文学部 教授	○
すずき はるな 鈴木 春菜	山口大学大学院 創成科学研究科 准教授	○
たにくち まさひこ 谷口 雅彦	中国経済連合会 専務理事	○
たにもと けいし 谷本 圭志	鳥取大学工学部教授	
はしもと せいじ 橋本 成仁	岡山大学 学術研究院環境生命科学学域 教授	○
ふくだ きょうこ 福田 京子	地域づくりネットワーク 代表	○
やまだ ともこ 山田 知子	比治山大学 現代文化学部マスコミュニケーション学科 教授	○

## □対象事業

- ・一般国道9号（山陰自動車道）益田道路（久城～高津）
- ・一般国道191号（山陰自動車道）三隅・長門道路
- ・一般国道2号 西条バイパス（下三永～八本松）

## □議事概要（各委員からの意見）

### 【一般国道9号（山陰自動車道）益田道路（久城～高津）】

- ・通過交通と分離することで速度低下に効果
- ・つながる事で防災面・産業面・観光面の課題解消に資する道路である。
- ・事業についてはワイヤーロープでの分離及び地盤対策等の対策を実施し安全・安心な道路整備が必要である。

### 【一般国道191号（山陰自動車道）三隅・長門道路】

- ・災害の回避、九州からの観光者が多いなどから道路整備によるさらなる効果を発揮する。

### 【一般国道2号 西条バイパス（下三永～八本松）】

- ・空港アクセスなど東広島・安芸バイパスと一体となった活用によりさらなる効果を発揮する。

## □結論

一般国道9号（山陰自動車道）益田道路（久城～高津）  
一般国道191号（山陰自動車道）三隅・長門道路  
一般国道2号 西条バイパス（下三永～八本松）  
の新規事業化については妥当である。

# 九州地方小委員会の概要と意見

## □開催日時

令和5年3月9日（木）10:00～11:20

## □場所

九州地方整備局（福岡第二合同庁舎） 2階共用会議室

## □委員名簿

氏名	所属・役職	出席
いけうち ひろこ 池内 比呂子	（一社）九州経済連合会 理事 （株）テノ、ホールディングス 代表取締役社長	○
いしばし ともや 石橋 知也	長崎大学大学院 工学研究科 准教授	○
くわの いすみ 桑野 和泉	（一社）由布市まちづくり観光局 代表理事	○
ささかわ みちこ 笹川 理子	弁護士法人 笹川法律事務所 弁護士	○
しまもと ひろし 嶋本 寛	宮崎大学 工学教育研究部 社会環境システム工学科 准教授	○
てらまち けんいち 寺町 賢一	九州工業大学大学院 工学研究院 建設社会工学研究系 准教授	○
とだ じゅんいちろう 戸田 順一郎	西南学院大学 商学部 商学科 教授	
はらぐち ゆい 原口 唯	（株）YOUI 代表取締役	○
まつなが ちあき 松永 千晶	福岡女子大学 国際文理学部 環境科学科 准教授	○
【委員長】 まるやま たくや 円山 琢也	熊本大学大学院 先端科学研究部 教授	○

（敬称略、五十音順）

## □対象事業

- ・一般国道3号 広川八女バイパス
- ・一般国道10号 住吉道路
- ・一般国道208号 荒尾道路

## □議事概要（各委員からの意見）

### 【一般国道3号 広川八女バイパス】

- ・対象区間には工業団地が集積し、大型車混入率が30%超と非常に高いため、バイパス整備により交通が転換することで、現道の課題解決が期待できる。
- ・（主）久留米立花線への大型車の流入を防ぐ効果もあり、交通安全の観点でも必要性が高いため、生活道路が抜け道とならないように関係自治体と連携して進めること。
- ・渡河橋梁の形式など、当該地域の風景と道路が調和するように、景観に対して配慮すること。

### 【一般国道10号 住吉道路】

- ・南海トラフ地震等の災害発生時には物流の確保は重要であり、住吉道路においても災害リスクがある地域であることから、防災に関して事業の効果が大きく、期待できる。
- ・施工時に切土が生じる場合においては、法面処理など自然環境や景観にも配慮すること。

### 【一般国道208号 荒尾道路】

- ・荒尾道路の事業化延長は短く、対象区間のみでの便益は高くないが、ネットワークとして整備することで、災害、事故、渋滞の対策として重要な事業である。

## □結論

一般国道3号 広川八女バイパス  
一般国道10号 住吉道路  
一般国道208号 荒尾道路  
の新規事業化については妥当である。